

# 石木ダム裁決撤回請願

## 促進特別委が不採択

佐世保市議会

県と佐世保市が東彼川棚町に計画する石木ダム建設事業で定例同市議会は24日、同ダム建設促進特別委員会（草津俊比古委員長、8人）を開き、同ダム建設事業の土地強制収用につながる裁決申請の撤回を知事に求める意見書提出についての請願を審査。全会一致で不採択とした。

請願は「石木川まもり隊」（松本美智恵代表）と「水問題を考える市民の会」（篠崎正人代表）が提出。建設予定地の反対地権者ら24人が傍聴する中、請願者や地権者が「人間の最低限の権



知事への撤回要請の意見書提出を求める請願を不採択とした特別委。左側が請願者や傍聴者  
—佐世保市役所

利が奪われてはいけけない。素晴らしい環境を100年先の子孫に残したい」と趣旨を説明した。

一部の委員は「両派の声

を聞き議論している最中。しっかり考えたい」としたが、討論で「断腸の思いで既に移転した世帯の気持ちに応えないといけない。やむを得ない」などの意見が出た。終了後、傍聴者から「将来に向けて責任取れるのか」「民主主義とは、合意形成とは何なのか考え

て」と声が上がった。  
(板倉聖教)